

飯岡災害公営住宅 基本協定を可決



整備が進む飯岡団地

平成29年12月定例会は12月12日から15日まで4日間にわたって開かれました。

町長提案の議案18件を審議し、全て原案のとおり可決しました。（2／3ページ）

一般質問では9人の議員が登壇し、活発な議論が行われました。（4／13ページ）

定例会や臨時会などの議案審議や一般質問での質疑全文を記録した会議録は、3月下旬ころから、議会ホームページ、図書館（はぴね）で閲覧可能となる予定です。

飯岡地区災害公営住宅の整備に伴い、団地の早期完成をはかるため、プロポーザル方式（※1）による業者選定を採用し、災害公営住宅等買取事業の基本協定を可決しました。

■飯岡団地の概要

▽構造 鉄骨造（戸建住宅型）
▽棟数 2DK平屋建て 34棟
3DK2階建て 12棟

■基本協定の概要

▽協定の期間
29年12月18日～30年12月21日

▽買取予定価格
6億9千01万円

▽協定の相手方
日本住宅株式会社
(盛岡市)

（※1）
プロポーザル方式
複数の業者から企画を提案してもらい、その中から優れた提案を行った業者を選定する方式。

芳賀建築住宅課長 今までの災害公営住宅と比べると建物1棟当たりの単価が安い。内容は今までどおりであるのか。コストダウンできる部分があつて安くなっているのか。

回、価格が低く抑えられた要因の一つは、業者の努力によるところである。住宅の仕様については、標準の仕様にのつたものであり、他団地との差はない。